

学術講演会開催のお知らせ

主催：北陸信越工学教育協会石川県支部

スポーツデータで拓く データサイエンス教育

～大学でのデータサイエンス教育、学部・大学院での
研究指導への活用可能性～

講師：大川 恒平先生、稻川 瑠先生
データスタジアム株式会社

2026年1月22日(木) 17:00～
オンライン開催

参加費無料、参加申し込みURL：
<https://forms.gle/4Ue8MroB61nygcZG8>



講演概要

スポーツデータは、学生の興味・関心を引きつけながら統計・機械学習・データ可視化などを学べる優れた教材です。本講演では、実際のスポーツデータの活用・解析事例を紹介しつつ、大学・大学院におけるデータサイエンス教育や研究への活用可能性についてお話しします。学部から修士・博士課程までを想定した研究での利用例や、データサイエンス関連の講義・演習での活用案など、教育の現場での、具体的な活用イメージを共有します。



大川 恒平
データスタジアム
システムサービス部

大川 恒平

野球アナリスト。野球の試合シミュレーションシステムをはじめ、人工知能技術を活用した野球に関するさまざまなAI・予測システムの開発・運用を担当。各種メディアへの予想データ提供に加え、スポーツデータを活用した大学の講義・教材作成、野球データやコンテンツ生成の自動化・効率化にも取り組んでいる。

受賞歴：映像情報メディア学会技術振興賞コンテンツ技術賞（第48回・2020年度）



稻川 瑠
データスタジアム
スポーツビジネス営業部
兼 経営戦略部

稻川 瑠

主に営業を担当。大学などの教育機関に向けた、授業・研究用スポーツデータの販売を担当している。そのほか、テレビ局やWebメディアなどへのサービス販売も担当。